

令和 4 年 4 月 8 日

高知河川国道事務所

## 新たな『水辺を活かしたまちづくり』が始動 ～波川地区かわまちづくり推進協議会を開催！～

国土交通省では、水辺を活かして地域の賑わい創出を目指す取組として「かわまちづくり」支援制度を創設しており、令和3年8月20日には、仁淀川で2例目となる「波川地区かわまちづくり」計画が登録されました。

今後は、波川地区かわまちづくり推進協議会(事務局:いの町・国土交通省)にて、ハード対策やソフト対策の内容等を決定し、河川整備を実施していくこととなります。

このたび、「波川地区かわまちづくり」計画について、これまで関係者で議論してきた素案をもとに、下記のとおり現地協議を行います。

いの町:池田牧子町長、高知河川国道事務所:多田直人事務所長も出席予定です。

### 第1回 波川地区かわまちづくり推進協議会

開催日時: 令和4年4月18日(月) 13:30～

集合場所: 波川公園上流駐車場(別紙①のとおり)

### 《添付資料》

- ・集合場所位置図・・・別紙①
- ・波川地区かわまちづくり推進協議会 構成員・・・別紙②
- ・波川地区かわまちづくりの概要・・・別紙③

※本施策は、四国圏広域地方計画【No.3 美しい自然とおもてなしの心による「視国」観光活性化プロジェクト】に該当します。

### 【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所

電話 088-833-0111 (代表)

副所長

大谷 正彦

○河川管理課長

東 泰志

いの町

土木課 課長

尾崎 靖央

主幹

川田 裕也

(○主な問い合わせ先)

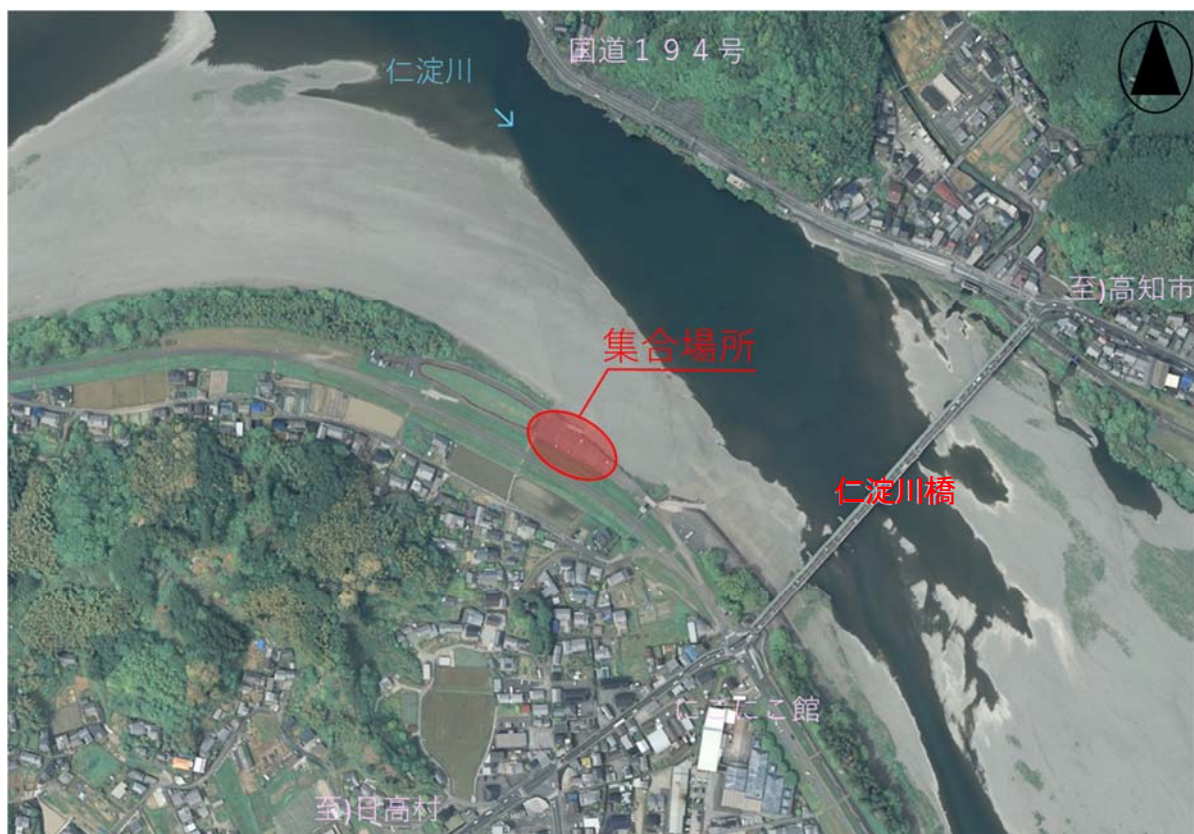
全国の取組は以下のホームページでも確認いただけます。

《かわまちづくり HP : 》 <https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/>

# 集合場所位置図



出典：国土地理院の地理院地図を加工して作成



出典：国土地理院の地理院地図を加工して作成

## 波川地区かわまちづくり推進協議会 構成員

〈構成員〉

所属・役職		氏名	備考
波川公民館	館長	坂本 守正	
いの町観光協会	会長	岡林 弘	
いの町商工会	会長	松木 健二	
かんぽの宿 伊野	総支配人	小濃 美貴	
土佐和紙工芸村 くらうど	取締役総支配人	西川 美佐	
MIZBERING NIYODOGAWA INOTOWN	代表	小野 <small>よしのり</small> 義矩	
いの町	副町長	水田 正孝	
高知河川国道事務所	副所長	大谷 正彦	
高知県土木部河川課	課長	谷脇 久志	
高知県仁淀川地域本部	地域産業振興監	廣瀬 <small>しげのり</small> 成典	



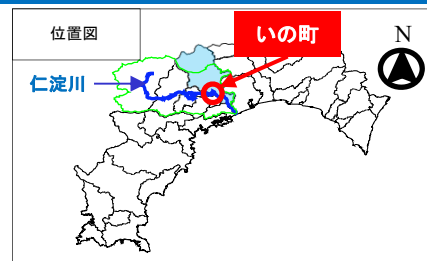
## 「波川地区かわまちづくり」(高知県のいの町)

別紙③

対象河川：一級河川 仁淀川水系仁淀川 【国管理河川】

市町村名：高知県のいの町

推進主体：いの町



## 1. 概要

いの町には、「仁淀ブルー」で全国的に有名になった「奇跡の清流 仁淀川」が流れ、キャンプ場やカヌーなどの様々な水辺の観光資源があります。また、土佐和紙発祥の地でもあり、「いの町紙の博物館」・「土佐和紙工芸村」などの観光施設や土佐和紙で作られた鯉のぼりを清流仁淀川で泳がすなどのイベントも行われています。また令和3年12月に全線開通した高知西バイパスなどの交通結節点をつなぐ動線の確保とそれに伴う水辺利用の向上に取り組むことで、賑わい創出を図り、観光拠点の中心となるまちづくりを目指しています。

この取り組みを充実させるため、本計画では、憩いの場所や駐車場などを整備し、集客数向上を推進します。また、「MIZBERING NIYODOGAWA INOTOWN」や上下流域にある観光施設と連携し、地域住民の参画を促し、水辺の多様な利用による賑わい創出にも取り組んでいきます。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設を整備するほか、河川空間において営業活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則22条に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

## 2. ハード施策の内容

国土交通省：親水(階段)護岸整備・車両回転場整備 等

いの町：河川敷駐車場整備、樹木伐採(間伐)、木漏れ日公園整備 等

## 3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等 いの町：河川空間の民間開放に向けた連携

## 整備イメージ



赤：国整備

青：町整備

※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。